

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	体験型放課後等デイサービス リトルフット		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 4日		2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	2025年 2月 4日		2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援	リトルフットならではの支援 個々に応じた支援対応 特性を踏まえようでのプログラムの策定	新しいプログラムの立案 特性を共有し、それぞれにあった支援対応
2	保護者様に対する面談や子育てに関する助言等の支援	ご家族様からのご相談があったときには、担当スタッフを決めて窓口を絞り、統一した助言を行えるようにしている	ご相談しやすい環境、状況を作り、周知していきます。 面談時に出た内容を定期的に確認し、保護者様の不安軽減をはかっていく
3	子どもたちが安心して、楽しく通ってくれている	日々のプログラムの内容 スタッフとの関わり方	新しいプログラムの立案 子どもたちや保護者様からのニーズにそったプログラムの立案 楽しいと思える環境づくり

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会や保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援	保護者会を開催するにあたり、保護者様への情報提供内容の検討が難しい。	保護者会(座談会)の開催 夏祭りのような、保護者様、きょうだい様が参加しやすいイベントの開催
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で活動概要や行事予定の発信	活動に対しての興味とSNSや通信の内容が保護者様の興味をひかないものになっている。	SNSの情報の見やすさや書き方を工夫する 手に取りやすい通信の内容改善
3	各種マニュアルを保護者様に周知・説明、および必要な訓練の実施	周知や説明が不十分であった 説明会等を開き、周知ができていなかった	説明会を開いての周知・説明 事故等発生時の連絡方法等の周知